

水はじきが悪くなったら「ミネラル取り洗車」で解決!!

まれに、クリスタルキーパー、ダイヤモンドキーパー施工後から、数ヶ月程度で水はじきが落ちてきたとのご相談をいただく場合があります。しかしクリスタルキーパーはノーメンテナンスで1年間、ダイヤモンドキーパーならノーメンテナンスで3年間、効果が持続します。
水はじきの低下は、水道水や泥水、黄砂まじりの雨水などに含まれている「ミネラル分」が付着したことが原因です。これを「撥水阻害被膜」と呼んでいます。ケイ酸塩、カルシウム、マグネシウムなどでできたミネラル膜は無機質であり水をはじきません。少しずつ蓄積され

た目には見えないほどの薄い膜です。キーパーのコーティング被膜は短い期間で落ちたりすることはありません。
 しかし、相談されたお客様は、**水はじきが少し弱くなったのを見て、コーティング自体が落ちているのでは?**と心配されています。そんなお客様に、この「ミネラル」と「撥水阻害被膜」のことを説明し、「**ミネラル取り洗車**」で元の水はじきに戻して差し上げると、お客様はとても安心され、喜んでいただけます。

水はじきを妨げるミネラルの種類

黄砂まじりの雨に含まれるケイ酸塩・炭酸カルシウム
 黄砂を含んだ雨が降ってボディの上に乾くと、カーコーティングの被膜の上に親水性の「ケイ酸塩・炭酸カルシウム」などの被膜をつくる場合があります。

洗車後、水を拭き上げずにそのままにできたミネラルの膜
 水道水や地下水にはケイ酸塩、マグネシウム、炭酸カルシウムなどのミネラルが溶け混んでいます。特に関東地方は富士山の火山灰が降り積もった「関東ローム層」があって、水道水などに多量のミネラルが溶け混んでいます。

寒冷地で雪道にまかれた融雪剤によってできた塩化カルシウム被膜
 融雪剤で用いられる塩化カルシウム・塩化ナトリウム(岩塩)は、冬季に車にこびりついて、洗車しても頑固な膜になって残り、水はじきを阻害する原因となります。

Keeper施工車限定「ミネラル取り洗車」の作業工程

比較的頑固になってしまった撥水阻害被膜が付いている場合でも「レジン2を少量スプレーしてよく揉み込んだキーパークロス」で、洗車の最終拭き上げをする「ミネラル取り洗車」で簡単に取り除くことができます。これはキーパーコーティング車にのみできるメリットです。 **洗車プラス500円**

- ① 洗車をする
- ③ ミネラル取りのための拭き上げクロスを作る
- ④ 洗車後の拭き上げをしながら、ミネラル膜(撥水阻害被膜)を掻き取る

- ② 水減らしをする

【作り方】

① ごく少量のレジン2をキーパークロスにスプレーする



スプレーは、4つ折のクロスに速やかに「1」を書くようにします。

注意 ミネラル取り洗車の目的は、レジン2を塗るのではなく、撥水を阻害しているミネラルの膜を掻き取ることなので、必ずレジン2は「少量」で。

② ごく少量のレジン2をキーパークロスによく揉みこむ



3、4パネル掻き取ったら、キレイなクロスのかえて再度スプレーします。

撥水と輝きが復活!!



Keeper施工車以外には「コーティング ケア」

Keeper以外のボディガラスコーティング施工車には、新メニュー「コーティング ケア」が効果的です。
 Keeper以外のボディガラスコーティングの多くはKeeperのようなレジン被膜を表面に持たず、無機質のガラス質が表面にあるので、無機質の撥水阻害被膜が非常に頑固に付く傾向があります。そんな状態でも「コーティング ケア」なら、元々あるボディガラスコーティングを傷めず撥水阻害被膜を取り除くことができ、コーティングした当時のキレイさが蘇ります。 **Mサイズの参考価格 6,900円(施工時の洗車料金を含む)**

すでにコーティングがしてあるお車

Keeperの新発明

「**コーティング ケア**」で今あるコーティングをそのままに、**新鮮な美しさ**に戻せます。



キーパーの営業を呼ぼう!!

施工や販売方法など
 たくさんの疑問を、皆様の店舗で解決!

コーティング ケア キャラバンレポート

両毛丸善(株)セルフ平柳



コーティング ケアがキーパータイムズで紹介された時、すでにコーティングをかけている車に施工するので「施工が難しそう」と思いましたが、すぐに施工を見せてもらい、「ピュアキーパーの施工とほとんど同じなんだ」と分かり、すぐに導入。実際に自分たちで施工してみると、「ピュアキーパーより施工が楽にでき

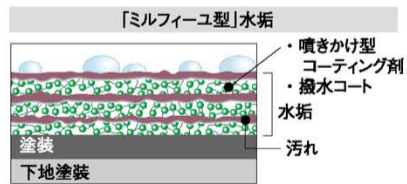
る」とスタッフも自信を持ってお客様におすすめるようになりました。

導入から、毎月30台ほどコンスタントに施工をしています。おすすめる方法は、店内受注時に「コーティング施工の有無」をお聞きし、すでに施工済みの方へ、「汚れにくさ」や「水はじき」がどうかをお聞きます。

そのまま、コーティング ケアをおすすめることもありますが、水はじきに不満を持っている方が多いので、「洗ってみて状態を確認し、またお伺いしますね」と言って、洗った後に、おすすめることが多いです。「ほとんどと言ってよいほど水はじきがなく、水がベターっとしているの、一部だけ施工し、違いを見ていただくと、お客様も違いにビックリされ、お客様からお願いされるケースがほとんどです。

おすすめるためにはお客様にご説明するチラシが必要です。スターティングキットに入っていたチラシや無料ダウンロードサイトのチラシをパウチして、お客様へご説明します。特に、ミルフィーユ型水垢のPOPの図をお

客様にお見せして説明すると、すごく分かりやすいようです。



やはり言葉より、絵や図などの実物が分かりやすいですね。メニュー表に入れるより、パウチしてお知らせした方がお客様も安心して聞いてくれるようです。売る姿勢は極力減らしてお客様の車をキレイにしたいと思うと、自然と、お客様が買っていただけます。

お客様もむちゃくちゃ喜んでくれるので、リピートも期待できるし、車を買替えた時には、次回はここで施工してくれそう。期待大です!!



リアガラスに張ってある「コーティングシール」が貼ってあるか?を見ることもポイント!



取材にお伺いした時も、洗車後におすすめて、コーティング ケア施工をされていました!

コーティング ケアチラシは無料でダウンロードできます

キーパー ダウンロード 検索